

NO 4097		レジメン名		カドサイラ療法			
病棟	患者番号	氏名	癌種	ステージ	PS	クール数	指示医師名
					~		
		年齢	身長	体重	体表面積	GFR(血清クレアチニン値)	
		歳	cm	kg	m ²	ml/min (mg/dl)	
【適応がん種】MMK(HER2 3+以上)トラスツズマブ エムタンシン またはISH法陽性 1・カドサイラ 3.6 mg/kg DAY1・22・43・64 ★ TSE(伝達性海綿状脳症)説明必要 21日(3週間)1クール				CCr補正	GOT補正	T-Bil補正	【病状】 1 全て説明している 2 病名は説明しているが、詳しい病状については説明していない 3 未告知である 【治療】 1 抗癌剤による治療・予防と説明 2 抗癌剤とは言わず治療薬と説明 3 抗癌剤とは言わず予防薬と説明 4 薬に関しては説明していない 平成16年4月1日 改訂
				-	-	-	
				WBC基準	HGB基準	PLT基準	
				-	-	-	
NO	薬品1	規格	本数	薬品2(規格本数)	時間・投与法		
①	カドサイラ()mg	160mg	本	生食250mL	1時間30分で点滴		
		100mg	本		2クール以降は30分		

通常投与量	3.6mg/kg
1段階減量	3.0mg/kg
2段階減量	2.4mg/kg
3段階減量	中止

【注意事項】
 投与前および3ヶ月に1度、心エコーを考慮する。⇒LVEF<40%となったら中止すること。

AST

Grade	処置
2(114~190)	減量せずに継続
3(190~760)	休薬; Grade2以下に回復後1段階減量にて再開
4(>760)	中止

ALT

Grade	処置
2(132~220)	減量せずに継続
3(220~880)	休薬; Grade2以下に回復後1段階減量にて再開
4(>880)	中止

T-BIL

Grade	処置
2(1.8~3.6)	休薬; Grade1以下に回復後、減量せず再開
3(3.6~120)	休薬; Grade1以下に回復後1段階減量にて再開
4(>120)	中止

血小板

Grade	処置
3(<50,000~25,000)	休薬; Grade1以下に回復後、減量せず再開
4(<25,000)	休薬; Grade1以下に回復後1段階減量にて再開

										202201更新		
月日	指示			指示医	受け	監査	払い	払監	調製	調監	前確	実施
	① DAY1											